

Takana.R

証券コード:4447

株式会社ピー・ビーシステムズ

2024年9月期 第1四半期

決算補足資料

2024/2/14

決算トピック

業績は**上場来最高**、好スタートの1Q

SCL事業^(※1)は半導体、AIなどデジタル産業需要から販売を拡大

EMO事業^(※2)はMetaWalkers®の販売に手ごたえ

規模拡大に向けて、体制構築も順調

※1) SCL事業はセキュアクラウドシステム事業の略称です。

※2) EMO事業はエモーショナルシステム事業の略称です。

業績ハイライト

上場来最高を更新

1Qの**売上高**、**営業利益**、**経常利益**ともに上場来最高額を更新
 売上高(**15.8%増**) 営業利益(**93百万円増**) 経常利益(**100百万円増**)

期初の計画を超過

売上高、営業利益、経常利益ともに期初の計画を超過
 売上高(**5.9%増**) 営業利益(**204.7%増**) 経常利益(**207.5%増**)

(百万円)

	当期実績 2024/9 1Q		前年実績 2023/9 1Q		前年同期比		前々年実績 2022/9 1Q		前々年同期比		進捗計画 2024/9 1Q	進捗計画比	
	実績値	構成比	実績値	構成比	増減額	増減率	実績値	構成比	増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	603	100.0 %	520	100.0 %	82	15.8 %	434	100.0 %	169	39.0 %	570	33	5.9 %
売上総利益	202	33.6 %	83	16.0 %	119	142.5 %	121	28.0 %	80	66.6 %	156	46	29.4 %
販売費及び 一般管理費	132	21.9 %	107	20.6 %	25	23.4 %	102	23.6 %	29	29.2 %	133	▲1	▲0.8 %
営業利益	70	11.6 %	▲23	▲4.6 %	93	-	19	4.4 %	51	268.5 %	23	47	204.7 %
経常利益	69	11.6 %	▲31	▲6.0 %	100	-	19	4.4 %	50	264.3 %	22	47	207.5 %
当期純利益	46	7.6 %	▲20	▲3.8 %	66	-	13	3.1 %	32	244.3 %	15	30	197.4 %

実績(セキュアクラウドシステム事業)

売上高約**2割増**・セグメント損益約**1億円増**、売上高・セグメント損益とも上場来最高を更新
(百万円)

	2024/9 1Q	2023/9 1Q	前年同期比		2022/9 1Q	前々年同期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	598	500	98	19.6 %	432	165	38.2 %
セグメント損益(※1)	79	▲26	105	-	26	52	194.4 %
営業利益率	13.2 %	-	-	-	6.2 %	-	-

- 売上高598百万円(前年同期差+98百万円、前年同期比**19.6%増**)、セグメント損益79百万円(前年同期差+**105百万円**)、売上高、セグメント損益ともに1Qの業績としては上場来最高を更新
- 首都圏では技術ノウハウを要する難条件のクラウド基盤構築案件をスムーズに進捗したことが売上と営業利益の増加に貢献(電子材料メーカー向けのVDI構築、AI事業者向けのクラウド基盤構築、自治体向けSaaS事業者のクラウド基盤構築など)
- 九州近郊では中堅企業のクラウド基盤構築やネットワークセキュリティ構築、データ活用基盤構築などが売上と営業利益に寄与(エネルギー商社向けネットワークセキュリティ構築、データベース事業者向けのクラウド基盤構築、ヘルスケア企業向けデータ連携ソフトウェア(ETL)の販売、半導体製造等の精密装置メーカー向けCitrixソフトウェアの追加販売など)

※1)実態をわかりやすく表現するために、2020年9月期3Qの決算補足資料より参考数値として全社費用配賦後のセグメント損益を記載するように変更しております。
(全社費用を各セグメントの人員割合で配賦)

実績(エモーショナルシステム事業)

防災分野・地域活性化プロモーション向けの営業活動を展開中

(百万円)

	2024/9 1Q	2023/9 1Q	前年同期比		2022/9 1Q	前々年同期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	4	20	▲15	▲76.3 %	1	3	315.1 %
セグメント損益(※1)	▲9	2	▲11	-	▲7	▲1	-
営業利益率	-	11.3 %	-	-	-	-	-

- 売上高4百万円(前年同期差▲15百万円)、セグメント損益は▲9百万円(前年同期差▲11百万円)
- MetaWalkers®関連は、自治体防災や地域の商業施設向けプロモーションなどのイベント案件を積み上げ
- 企業向けメタバー스는ストック売上のビジネスモデルによる継続的な売上を獲得しつつ、自治体や民間企業の新規顧客開拓を推進

※1)実態をわかりやすく表現するために、2020年9月期3Qの決算補足資料より参考数値として全社費用配賦後のセグメント損益を記載するように変更しております。
(全社費用を各セグメントの人員割合で配賦)

受注残

受注残高 約6.7億円

(百万円)

受注残高	2024/9 1Q	2023/9 1Q	前年同期差	前年同期比	2022/9 1Q	前々年同期差	前々年同期比
セキュアクラウドシステム事業	668	763	▲94	87.6 %	1,084	▲416	61.6 %
エモーショナルシステム事業	25	18	+7	141.9 %	9	+16	280.7 %
合計	693	781	▲87	88.8 %	1,093	▲399	63.4 %

セキュアクラウド システム事業

- 受注残高は前年を下回ったが、その理由は1Qに受注を見込んでいた中規模案件3件の受注が1月になったため
⇒当該案件は3件とも受注済みのため2Q～4Qの計画に影響はなし
- 首都圏ではSaaS事業者や通信機器商社、ゲーム事業者の運用サポート案件などを受注
東京オフィス開設の前倒し(1月5日オープン)、国内クラウド事業者とのパートナー契約締結等の布石から2Qへ発進
- 九州近郊では大手調剤薬局チェーンや化学素材・半導体製造部品メーカー向けのクラウド基盤構築案件、
インテリアメーカーや環境サービス事業者、ヘルスケア企業のネットワークセキュリティ構築案件などを着実に受注

エモーショナル システム事業

- 自治体観光需要向けのMetaWalkers®本体販売案件を受注！(※1)
- 企業向けメタバースとMetaWalkers®をセキュアクラウドシステム事業の顧客向けに積極営業(クロスセル)推進

※1) MetaWalkers®受注のお知らせ 与那原大綱 資料館に360度のシアターを導入 (2023年12月18日 PR情報開示)

セキュアクラウドシステム事業の成長戦略

人財採用・育成戦略

- **エンジニアハビタット始動へ**
技術開発・人財育成の拠点
エンジニアハビタットを、
2024年2月中に稼働予定
- **人財採用の拡大**
2024年9月期第1四半期末時点の
中途採用実績は5名、
2024年卒内定は4名、
2025年卒は24年卒採用数から倍増
の計画
2026年卒は就活の早期化に対応し、
応募者獲得に向けた活動を開始
- **社内教育制度構築**
エンジニアハビタットに最新機材を
導入し、実機検証とOJT、資格手当
制度を連携した人財育成の仕組み
を整備予定

首都圏受注拡大戦略

- **半導体需要対応**
半導体関連企業を中心に、首都圏に
本社を置く企業の九州進出を積極的に
サポートし、顧客開拓を推進中
(九州地場の半導体関連企業の開拓
も推進)
- **SaaSとAIの需要増に対応**
首都圏のSaaS 事業者やAI 事業者に
迅速な障害回復とサイバー攻撃防御
の仕組みを備えたプライベート
クラウドの構築サービスを提供
- **東京オフィスを開設**
2024年9月期中開設予定から前倒し、
1月5日に開設、営業開始
東京オフィスの人員採用も推進中

製商品販売 高付加価値化戦略

- **企業の2025年の崖 需要対応**
老朽化した基幹システムの刷新
需要にプライベートクラウド基盤
構築の卓越した技術力で対応し、
販売するハードウェア、ソフトウェアの
付加価値を向上
- **必須のレジリエンス**
Wasabi Technologies社のクラウド
ストレージサービス販売を強化
災害やサイバー攻撃からシステムを
回復するレジリエンスの販売推進
- **大型プロジェクトの実行体制強化**
エンジニア確保と有力協力会社の開拓
を推進、案件に付随する高付加価値
ハードウェアとソフトウェアの
受注拡大へ

エモーショナルシステム事業の成長戦略

民間需要

- 遊園地・テーマパーク等、回復基調の国内レジャー需要向けの販路拡大

遊園地向け人気アトラクションとの
タイアップコンテンツによる
MetaWalkers®販売を推進

- 商業プロモーションのイベント需要開拓



2023年11月15日
PR情報

NAGASAKI STADIUM
CITY 前年祭に
MetaWalkers®登場の
お知らせ

公共需要

- 自治体の観光施設、記念館等へのMetaWalkers®販売拡大

自治体の観光需要、地域活性化
政策に沿ったMetaWalkers®の
提案営業を積極的に展開中



2023年12月18日
PR情報

MetaWalkers®
受注のお知らせ
与那原大綱曳資料館に
360度のシアターを導入

ESG需要

- 防災意識の高まりと国土強靱化計画の国策に伴うVR需要に対応



2023年11月28日
PR情報

北九州市防災フェスタ
2023にMetaWalkers®
出展のお知らせ

- シニア世代の需要に対応
VRで身体と脳を活性化させる
アイデアを取り入れた「eXrスポーツ
システム」を産学連携で研究開発中

顧問 山本遼太郎氏(※1)の知見を活かし、民間需要・公共需要・ESG需要の戦略に磨きをかける

※1) 山本遼太郎氏が顧問に就任 エモーショナルシステム事業の展開をさらに加速へ (2023年12月26日 PR情報)

エモーショナルシステム事業の成長戦略

企業向けメタバースの販売拡大に向けた戦略を実行中！

顧客ニーズを捉えてサービスを改良

- 企業向けメタバースは、ファーストユーザーの大英産業（2974）にて活用拡大中
学生採用募集イベント、社内研修、自治体向けイベントへの展開サポートを通じて、サービス内容の改良を着々と推進



画像は企業向けメタバースを活用した大英産業の学生向け採用イベント「不動産業界研究会 inメタバース」（2023年10月27日開催）の一コマ

クロスセル戦略の推進

- セキュアクラウドシステム事業の顧客向けに、企業向けメタバースの活用提案を行うクロスセル営業を展開



写真は当社セキュアクラウドシステム事業のセミナー内で企業向けメタバースを紹介中の一コマ

- 企業・自治体のキーパーソンを企業向けメタバース体験サイトに招待する新たな営業方式を12月より実施中

免責事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ



〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-3-24

株式会社ピー・ビーシステムズ

経営企画部 IR担当

TEL 092-481-5669

MAIL ir@pbsystems.co.jp

URL <https://www.pbsystems.co.jp>